

平成24年行政事業レビューシート

(国土交通省)

事業名	小笠原諸島振興開発事業に必要な経費 (小笠原諸島振興開発事業費補助) (東日本大震災関連)		担当部局庁	国土政策局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	H23		担当課室	特別地域振興官		特別地域振興官 岡野 克弥		
会計区分	一般会計/東日本大震災復興特別会計		施策名	39 離島等の振興を図る				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	小笠原諸島振興開発特別措置法 第6条		関係する計画、 通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行程 度以内)	「東日本大震災からの復興の基本方針」に基づき、東日本大震災を教訓として、全国的に緊急に実施する必要性が高く、即効性のある防災、減災等のための施策として、小笠原諸島における東南海・南海地震等の発生に伴う津波被害を防ぐために、必要な事業を実施する。							
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	小笠原諸島において、東南海・南海地震等の発生に伴う津波の影響による既設防波堤の被災を未然に防ぎ、漁港施設の機能確保を図るため、既設防波堤の改良(補強)を実施する。 ①産業基盤施設等整備費補助 ・港湾整備(9/10)、農業・水産業基盤整備(9/10)							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求		
	予算 の 状 況	当初予算			0	680	748	
		補正予算			532	-		
		繰越し等			△ 532	532		
		計			0	1,212	748	
	執行額			0				
執行率(%)			0%					
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (H25年度)
	小笠原村の総人口		成果実績		2,417	2,397	2,529	2,500
			達成度	%	97%	96%	101%	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	件数		活動実績 (当初見込 み)				0	-
						(2)	(3)	
単位当たり コスト	0千円(23年度実績額/23年度件数)		算出根拠					
平成 24 ・ 25 年度 予算 内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	小笠原諸島振興開発事業 費補助	680	748	浄水場移転整備に係る経費の要求額増				
	計	680	748					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	東京都及び小笠原村に対する補助事業であり、「東日本大震災からの復興の基本方針」に基づき、地元からの要望を踏まえ、国として優先度が高い事業を実施している。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	国は、補助金の交付を決定する際に積算資料等により使途や事業内容等を把握している。
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	本事業は、平成23年度補正予算(第3次)において年度途中で予算措置されたものであり、やむなく繰越したものであるが、執行手続きをすすめていることを随時確認している。
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>東京都における予算の執行状況については、毎月の契約状況報告及び四半期ごとの実施状況報告を徴しているほか、計画との乖離がある場合は必要に応じて直接聞き取り等を行うことにより把握することとしている。</p> <p>本事業は、東京都に対する補助事業であるため、支出先である東京都の申請に基づき、国は補助金の交付を決定することとしている。</p> <p>国は、補助金の交付を決定する際に工事設計書等により使途を把握するとともに、東京都(及び小笠原村)は事後に完了検査を実施し、国は、事業目的に沿った効果的な使われ方になっていることを確認することとしている。</p> <p>当該経費は、平成23年度補正予算(第3次)において年度途中で予算措置されたものであり、やむなく繰越したものであるが、執行手続きをすすめていることを随時確認している。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	小笠原諸島振興開発における津波対策施設整備の重要性・緊急性に鑑み、事業の総合性を確保しつつ、予算の速やかな執行を図る。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-	-		
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	復興-13

※平成23年度実績を記入

国土交通省

0百万円

小笠原諸島復興開発計画に
基づき、東京都が実施する
ハード事業に対して行う補
助



A 地方公共団体（1団体）
0百万円

産業基盤施設等整備事業
（津波対策事業）の実施

資金の流れ
（資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する）（単
位：百万円）

A地方公共団体(東京都)			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
小笠原諸島 振興開発事 業費補助	小笠原諸島振興開発事業(港湾整 備、農業・水産業基盤整備)	0			
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京都	港湾整備、農業・水産業基盤整備	0	—	—
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					